「ピースフェスタ門真」の歴史

1995年の戦後50周年、憲法を守り、平和への願いを受け継ぐ願いをもって門真市の諸団体・個人が集い、「ピースフェスタ門真」の取り組みがはじまりました。

近年では、シベリア抑留時にお父さんが持って行かれたコルク栓の軍用水筒、 少年航空兵の募集を呼びかけた当時の雑誌、日本軍の軍隊ラッパが提供されま した。お父さんの遺骨が帰って来た時の旧門真市駅での写真も展示しています。

門真市出身の内閣総理大臣、幣原喜重郎は「日本国民は国際的紛争解決の手段 としての戦争を廃止すべきである。」と主張し、戦争放棄を宣言した日本国憲法 を国会に提案しました。

2F展示ホールでは、27日午後~28日にかけて戦争遺品を展示をします。 自由にご覧下さい。

本年度のピースステージ プログラム

28日(土)午後(2Fレセプションホール)先着順 定員80名です。

12:30 開場

13:00 開会。門真なみはや高校フォークソング部の演奏

13:25 報告「福島原発事故の放射能と子どもの未来」(川村早余子さん)

13:45 門真なみはや高校演劇部の寸劇

《 休憩 》

14:00 ピースフェスタ門真のとりくみ紹介(会長 北澤さん)

14:05 講演「被爆者の語り部として、代わりに生かされて」

(寝屋川市原爆被害者の会 副会長 松山五郎さん89歳)

15:45 関西合唱団の演奏

16:00 フォークソング部と関西合唱団の合同演奏「一滴のうた」

16:10 全員で「We are the world」を歌いましょう。

16:20 閉会の挨拶

参加費は全て無料です。会場のルミエールホールは古川橋駅から徒歩5分。 「ピースフェスタ門真22年の歩み」冊子ご希望の方はメールでご連絡下さい。 kitazawa48713@yahoo.co.jp